

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組について

商工政策課

みやざき産業振興戦略（令和5年6月改定）の概要

1 位置づけ

県総合計画長期ビジョンを具現化するための商工業に関する分野別計画として、令和5年度～令和8年度の計画期間で改定

2 目標

「付加価値の高い産業の振興」と「良質な雇用の確保」

3 基本姿勢

不確実性の高い時代において、コロナ禍やデジタル化、ゼロカーボン（脱炭素）などの新たな動きをチャンスと捉え、産学金労官の支援ネットワークの連携の下、持てる力を総動員し、企業や働く人などあらゆる次元での自己変革を促進することにより、未来につながる産業づくりに挑戦

4 施策体系

方針1 みやざきの経済と雇用を支える企業・産業の持続的発展と競争力強化のためのチャレンジ支援

方針2 みやざきの未来を切り拓く多様な産業人材の育成・確保

5 実施状況の公表等

各施策の実施、検証、評価等の結果について公表

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

令和6年度の主な取組

方針1 みやざきの経済と雇用を支える企業・産業の持続的発展と競争力強化のためのチャレンジ支援

1 中小・小規模企業の振興

- (1) 新事業展開、販路開拓、経営力強化等に取り組む小規模事業者に対し、補助金の交付や伴走支援を実施（小規模事業者パワーアップ支援事業）（採択件数 294件）
- (2) エネルギーや物価高騰の影響を受けたものづくり企業等が行う省力化や自動化、生産性向上のための設備改修等を支援（35社）
- (3) 中小企業の経営安定や活性化を図るため、県と県内金融機関が資金を出し合い、宮崎県信用保証協会が保証を付した上で低利な融資を実施（新規融資 2,065件、37,731,800千円）
- (4) 県内中小企業の経営改善計画や再生計画の策定費用の一部を補助し、早期策定を促進
（経営改善計画：27件、再生計画：9件）
- (5) 都市部のプロフェッショナル人材と県内企業とのマッチング支援
（経営者との訪問面談件数 246件、求人情数 42件、成約（採用）件数 62件（うち副業・兼業9件））
- (6) 事業者の省エネ設備導入支援（153件）



<導入支援例>小規模事業者パワーアップ支援事業
左：エアコンフレッシャー（車のエアコン整備作業用機器）
右：多用途対応縦型ミキサー（菓子等の生地製造機器）

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

2 県内経済を牽引する企業の育成

次世代リーディング企業に対して企業訪問や専門家派遣などの伴走型の集中支援を実施するとともに、本県経済を牽引する見込みのある企業の新たな発掘に向けて、認定した次世代リーディング企業8社の取組をとりまとめたガイドブックを増刷し、国・市町村・企業等へ送付
（企業訪問による指導・助言 197回／8社 ガイドブック送付先 425団体）

3 成長産業の振興

- (1) 「フード・オープンラボ」や「おいしさ・リサーチラボ」の活用による商品開発支援
（商品試作の利用件数 19件、官能評価の実施 4件）
- (2) 食品の安全確保のための第三者認証取得及び施設改修を支援（12件）
- (3) 医療関連機器産業における参入・開発支援コーディネーター、販路開拓コーディネーター及び薬事戦略アドバイザーによる支援（延べ 61社）
- (4) 自動車関連産業における販路開拓コーディネーター及び生産技術アドバイザー、航空機関連産業推進アドバイザーによる支援（企業訪問数：延べ 229件）
- (5) 半導体関連産業講演会の開催（45団体、78人参加）

4 戦略的な企業立地と定着支援

- (1) 半導体や自動車・航空機、情報関連産業等の重点産業分野を中心に企業立地を推進（立地件数：18件）
- (2) 企業が立地するための受け皿となる工業団地の整備を行う市町村に対し、補助を実施（3市）



都城市が整備を進める都城インター工業団地高木北地区

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

5 商業・サービス業の振興

- (1) 商店街の課題解決をリードする人材育成を図るための研修会を実施（参加者 32名、参加者立案企画の実行 3件）
- (2) 商談機能を有した県産品データベースサイトの運営
（登録商品数 436点、登録事業者数 170社、登録バイヤー数 197名）

6 観光の振興

- (1) 宿泊事業者が行う受入環境の充実等の取組に対する支援を実施（支援件数46件）
- (2) 神話を生かした誘客事業である「キキタビ」を実施
 - ・ 県内 22か所の神社によるキキタビ記念御朱印授与
 - ・ 県内 22か所の神社を巡るデジタルスタンプラリー（参加者数 1,021名）
 - ・ 県内 30か所の神社や神話ゆかりの地を対象とした音声ARによる観光ガイド作成（延べ再生数 1,543回）
- (3) 県内宿泊により県内限定で使用できるデジタルクーポンを付与するキャンペーンを実施（宿泊者数 94,431人泊）
- (4) トップアスリート等の合宿拠点となる屋外型トレーニングセンターの運営
（延べ利用者 27,363名、プロチームキャンプ等合宿 10件）
- (5) 国内外代表合宿やプロチームキャンプ等の受入れ（ラグビー日本代表、侍ジャパン、プロ野球8球団、ラグビーリーグワン7チーム、Jリーグ16チームなど）



ラグビー日本代表合宿

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

7 感染症や災害リスクへの対応力の強化

- (1) 経済産業大臣が認定する「事業継続力強化計画」の策定を支援するセミナーを3会場にて実施（108社、154名参加）
- (2) BCP策定の負担を軽減するための「宮崎県版BCPひな形」「BCP策定の手引き」等を策定・公表
- (3) コロナ関連融資の借換等による負担軽減を図るため、金融機関の継続的な伴走支援を伴う経営支援貸付（コロナ対応借換型）を実施（新規融資1,065件、24,393,763千円）

8 海外への展開促進

- (1) 海外インターネット通販を活用した海外販路拡大を支援（18社 64商品を支援）
- (2) 輸出促進コーディネーターによる現地支援
 - ・（中国）現地バイヤーによる県産品営業支援（4社）
 - ・（ASEAN、シンガポール）百貨店での県産品フェアの開催（10社）
- (3) 焼酎の輸出促進
 - ・（中国）現地バイヤーとの商談会の実施等（参加蔵元5蔵）
 - ・（香港）九州6県で連携し焼酎・泡盛のプロモーションを実施
 - ・（米国・EU）欧米キーパーソン招へい（参加蔵元：8蔵）、九州4県連携事業において米国・国内のトップバーテンダーを招へい（参加蔵元：6蔵）



欧米キーパーソン招へい

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

9 イノベーションの創出とスタートアップ企業の育成

- (1) セミナー・ワークショップ等の開催によるスタートアップに関する気運醸成や、県内スタートアップに対する専門家による伴走支援により、投資家や技術検証先企業等とのマッチングの創出などを実施
（セミナー等開催9回、伴走支援5社、技術検証マッチング件数17件）
- (2) 大学等の優れた研究シーズ等を活用した、産学官の共同研究による新事業創出のための技術開発を支援
（事業可能性調査11件・研究開発11件）



スタートアップのイベント

10 起業・創業支援

- (1) 商工会等を通じ、創業予定者に対する指導を実施（1,243件）
- (2) 地域課題の解決に取り組む起業者等への補助金の交付や伴走支援を実施（採択件数8件）

11 事業承継・引継ぎ支援

- (1) 事業承継支援が必要な企業の掘り起こしから専門家による高度な支援に至るまで、切れ目のない支援を実施（事業承継診断1,573件）
- (2) 事業承継・引継ぎ支援センターによる第三者承継を中心としたマッチング支援
（成約件数92件）

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

方針2 みやざきの未来を切り拓く多様な産業人材の育成・確保

1 働きやすい魅力ある職場環境づくりや学び直し等の促進

- (1) 働きやすい職場「ひなたの極」認証制度（14社認証（累計80社））
- (2) 仕事と生活の両立応援宣言（104社登録（累計1,720件））
- (3) 働き方改革に取り組む企業へ専門人材（社労士等）を派遣し、アドバイスを実施（県内企業10社）
- (4) 社会人向け人材育成講座「ひなたMBA（みやざきビジネスアカデミー）」を実施（18プログラム開催、修了者583名）

2 若者の県内就職促進と離職防止

- (1) 高校3年生を対象とした企業説明会を実施（実施地区4地区（宮崎、都城、延岡、小林）、参加生徒数1,043名、参加企業数231社）
- (2) 奨学金返還支援事業の対象を高校生まで拡充し、実施（支援金交付者数96名）
- (3) インターンシップを希望する大学生等と県内企業とのマッチングサイトを運営（受入企業数46社、参加者数123名）
- (4) 大学生等を対象とした就職説明会の開催
 - ・（県内） 実施地区3地区（宮崎、都城、延岡）
参加企業数239社 参加者数333名、
 - ・（オンライン）参加企業数102社（行政機関含む）、
参加者数143名



高校3年生対象企業説明会（宮崎会場）

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

3 移住・UIJターンの促進

- (1) 宮崎、東京、大阪、福岡の「宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター」において、「ふるさと宮崎人材バンク」を活用した職業紹介や移住情報の提供
（就職相談延べ575件、県内就職者数185名、登録企業数（年度末時点）659社）
- (2) UIJターン就職希望者を対象とした就職説明会の開催
（東京、福岡）（参加企業数45社、参加者数63名）
- (3) 県外在住の方を対象に、県内企業への就職活動に要する交通費等の補助を実施（補助件数312件）
- (4) 県内事業者と地方に興味のある都市部在住者をマッチングし、宮崎での仕事と暮らしを体験する取組を実施（受入事業者数12者、参加者数33名）



UIJターン就職希望者対象就職説明会
（東京会場）

4 女性や高齢者など多様な人材の活躍促進

- (1) 「みやざき女性就業支援センター」及び「みやざきシニア就業支援センター」の運営
（女性センター）相談利用者1,178名、就職決定者136名、セミナー等参加者数72名
（シニアセンター）相談利用者1,194名、就職決定者113名、セミナー等参加者数52名

5 外国人材の活躍促進

- (1) 外国人留学生の受入れを希望する企業の採用に関する相談対応（115社）
- (2) 企業と外国人留学生等とのマッチング支援（マッチング人数17名）
- (3) みやざき外国人サポートセンターの運営（相談件数270件・211名）

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

6 デジタル人材の育成・確保の強化

- (1) 県内ICT企業の技術者等を対象に、技術系の高度な資格取得につながる連続講座を開催
(参加者数延べ 132名)
- (2) DXセミナー及び実践的内容の連続講座DX塾を各7回開催 (セミナー 731名、DX塾 23名が参加)
- (3) 首都圏在住の本県に関心のあるICT人材とのネットワークを充実させ、交流会等を実施
(ネットワーク登録者数 104名)



DXセミナー
(登壇企業によるディスカッション)

7 技能者の育成・確保

- (1) 小・中学校等に技能士を派遣し、職業講話、ものづくり体験及び現場見学を実施
(35校、683名参加)
- (2) 技能検定実技試験受検手数料の助成事業を実施
(対象：35歳未満の2級又は3級の受検申請者延べ 662名に助成)
- (3) 県立産業技術専門校において、木造建築科、構造物鉄工科、電気設備科、建築設備科の2年課程の職業訓練を実施 (55名修了、就職率 100%、うち県内就職 86.8%)

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

成果指標の実績

指標	参考値	計画改定時 現況値	実績値		目標値
			計画1年目	計画2年目	
製造品出荷額等	16,346億円 (令和元年)	16,368億円 (令和2年)	17,235億円 (令和3年)	<u>18,310億円</u> (令和4年)	17,788億円 (令和6年)
1人当たりの労働生産性 (向上率)	6,897.8千円 (令和元年度)	6,897.8千円 (令和元年度)	6,860.2千円 [令和元年度比 ▲0.5%] (令和3年度)	6,950.4千円 [令和元年度比 0.8%増] (令和4年度)	令和元年度比5%増 (令和6年度)
産業DXサポートセンターによる支援事業者数(累計)	—	—	126社 (令和5年度)	<u>314社</u> (令和5年度～6年度)	400社 (令和5年度～8年度)
産業部門における温室効果ガス削減率 (平成25年度比)	26.8% (令和元年度)	26.8% (令和元年度)	29.4% (令和3年度)	<u>35.5%</u> (令和4年度)	31.0% (令和6年度)
新規企業立地件数(累計)	184件 (平成27年度～30年度)	159件 (令和元年度～4年度)	23件 (令和5年度)	41件 (令和5年度～6年度)	120件 (令和5年度～8年度)
観光消費額	1,832億円 (令和元年)	1,051億円 (令和3年)	1,528億円 (令和5年)	<u>1,717億円</u> (令和6年)	1,950億円 (令和8年)
事業継続力強化計画の認定件数(累計)	54件 (令和元年度)	451件 (令和4年度)	586件 (令和5年度)	678件 (令和6年度)	1,091件 (令和8年度)
輸出額	1,824億円 (令和元年)	1,961億円 (令和3年)	1,796億円 (令和4年)	1,791億円 (令和5年)	2,275億円 (令和8年)

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載

注：「計画2年目」の下線部は、みやざき産業振興戦略に定める中間値を達成している指標

みやざき産業振興戦略に基づく令和6年度の主な取組（概要版）

成果指標の実績

指標	参考値	計画改定時 現況値	実績値		目標値
			計画1年目	計画2年目	
工業技術センター等における研究成果等の技術移転件数（累計）	124件 (平成27年度～30年度)	162件 (令和元年度～4年度)	44件 (令和5年度)	<u>89件</u> (令和5年度～6年度)	166件 (令和5年度～8年度)
企業価値が10億円以上のスタートアップ企業数（累計）	-	4社 (令和4年)	6社 (令和5年)	<u>6社</u> (令和6年)	10社 (令和8年)
新規開業事業所数	857件 (令和元年度)	868件 (令和3年度)	827件 (令和5年度)	令和7年10月公表予定 (令和6年度)	1,000件 (令和8年度)
事業承継診断件数（累計）	2,533件 (平成30年度)	7,978件 (令和元年度～4年度)	1,682件 (令和5年度)	<u>3,255件</u> (令和5年度～6年度)	4,000件 (令和5年度～8年度)
県内新規高卒者の県内就職割合	58.0% (令和2年3月卒)	62.5% (令和4年3月卒)	63.8% (令和5年3月卒)	63.1% (令和6年3月卒)	70.0% (令和8年3月卒)
県内大学・短大等新規卒業者の県内就職割合	41.6% (令和2年3月卒)	46.8% (令和4年3月卒)	45.5% (令和5年3月卒)	42.2% (令和6年3月卒)	55.0% (令和8年3月卒)
ふるさと宮崎人材バンクを通じた県内就職者数	133人 (令和元年度)	193人 (令和4年度)	167人 (令和5年度)	185人 (令和6年度)	260人 (令和8年度)

注：「参考値」は、コロナ禍前の状況と比較するために記載

注：「計画2年目」の下線部は、みやざき産業振興戦略に定める中間値を達成している指標